南アルプス市 平成 24 年度

事務事業マネジメントシート

(兼)予算編成資料•実施計画資料	作成日 H	25 年	3 月	22 日作成

					١.	<u> ハノ </u>	州沙县		11 日 只 作	11.7	~ · · ·	_ ·		/ 3	22 H IF	120
				白	机 拟	館維持管理	車業		所属部局	教	育委員会		単位番·		12	2462
事務事業名	事務事業名				白根桃源図書館維持管理事業		所属課室	市	市立図書館		課長名		深澤 知恵美			
		□ 実施計画事業						所属担当	白根	桃源図書	源図書館 担当者名 望月 幸子				泽子	
	基本政策		基			予算科目	会計	名称	款	項	目	細目	細々目			
					こ人にと目で	3.40111 つくり	1.574		了异作日	01	一般	10	04	04	030	04
	政 策	計	22	上 涯	学羽 タットロ	ークの敷備:	女宝			□国	の制度によ	る義務	的事業	施	设等維持管	理事業
	以 宋	画		工.//主.	生涯学習ネットワークの整備充実				事業区分	□ 県の制度による義務的事業 □ 補助金交付事業						業
	施策	体系	35	上 涯	学羽シフテ	んの推進			□ 市の制度による義務的事業 「				☑ その他の事業			
	施策系		系 生涯学習システムの推進						□ 義務化されている協議会等の負担金							
-	事業期間		単年度の	のみ 🔽	単年度繰返	(開始年度	15	年度)	法令根拠	ছা ≡	書館法 南ブ	アルプ・	2 串立図:	 幸韶久/) 기	
	尹未郑问		期間限	定複数年月	隻 (\sim	左	F度)	石市低地		事時仏 円/	1000	WITTEN.	百四木	ניק	
事	事業の内容・・・	期間	限定複	数年度事業	業は次年度以	降3年間の計	画内容も	記載	事業費の主	な内訳	(24年	度決	算見込)		
※	図書館施設及び値	計品(の適切な	維持管理	に努め、市民	が安全で快通	質に利用で	きる環境を	項目(細	節)	金額(千)	円)	項目(細節)	金額	<mark>(千円)</mark> 252
事	是供する。							項目(細節) 金額(千円) 項目(細節) 金額(消耗品費 30 施設維持管理委託料 燃料費 8 設備維持管理委託料								
>1~	施設及び備品の		」な維持領	営理					燃料費					管理委託	6料	36
~	施設内の環境美	1Ľ							光熱水費		1,0	001 リ	ース料		<u>j</u>	30
概									修繕料			25			<u></u>	
要									手数料		4	232	F	<u></u>		1,614

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標			
① 活動		⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す)	旨標)数字は記入しない
0.4 0.4 		│ 名称	単位
・施設とリック自治	=	ア 安全点検回数 イ 清掃実施回数	回数
25年度活動予定 ・施設及び備品の安全点検	•		回数 回数
* 地政内102行指		ウ ② 社会を押 (は)を 3.1 ま ともままれば。	•
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等		⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標) 教名 名称	双子は記入しない 出人
		ア施設の延べ床面積	平位
図書館施設	\Rightarrow	イ 備品数	上
		<u> </u>	<i>JW 9</i> 2
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていくのか、どのように変えるのか)		⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を	表す指標)数字は記入しない
		┃ 名称	単位
図書館施設が利用者にとって安全で快適な空間となる。	⇒	ア開館日数	日数
四目は高校ながらによって女王(大陸・女王国でよる。		11	
		ウ!	
(4) 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)		⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す	
 市民が図書館を快適に利用することができる。		名称 ア:図書館施設利用者数(来館のみを除く	単位
川氏が凶音明を下週に利用することができる。	⇒	プロ音郎施政利用有数(米郎のみを除く) 人数
	l	[1]	<u>.:</u>
(0) 東 # #	2	6年度 27年度 28年度	長 撮影終 年度

(2) 事業費・指標の推移		3 単	<i>1</i> ÷	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	最終 年度
(2) =			111	(決算・実績)	(決算見込・実績)	(予算・目標)	(次年度計画・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	(トータルコスト・目標)
年	財 国庫支出金 県支出金 地方債	注 千	円							
	事 源 県支出金	千								
		方債 千円				•				
	事	千	円			•				
タ	□ 一般財源	千	_	1,546	1,630	1,597	1,597	1,597	1,597	
jı –	事業費計(A)	千	円	1,546	1,630	1,597	1,597	1,597	1,597	0
	正規職員従事人	数 ノ		1	1	1	1	1	1	
J - 1 ²				163	208	208	208	208	208	
	· / / / All (E/	千		646	824	824	824	824	824	0
'	(A)+(B)	千		2,192	2,454	2,421	2,421	2,421	2,421	0
	<u>7</u>		数	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	
	活動指標	<u>イ</u> 回		283.0	286.0	285.0	285.0	285.0	285.0	
		ゥ	2							
		<u>ア</u> n		336.0	336.0	336.0	336.0	336.0	336.0	
	対象指標	<u>イ</u> 点		91.0	91.0	91.0	91.0	91.0	91.0	
		ウ	NA.	200.0	202.0	005.0	205.0	005.0	005.0	
	+ = +. =	アー	奴	283.0	286.0	285.0	285.0	285.0	285.0	
	成果指標	<u>1</u> ウ								
	上位成果指標		数	14,667.0	12,865.0	13,250.0	13,647.0	14,056.0	14,477.0	
	工业从未出标	1								

(3)この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

(0	/CO事務事業と取りと、MM(内象音 HAM/	九年/ 00 支化、中戊志允平
1		平成2年11月に、旧白根町の生涯学習システムの一環として白根桃源図書館が開館した。平成15年の合併に伴
l	אייר	い、市立白根桃源図書館として維持管理されることになった。
1	事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比	市立図書館としてシステムが統一されたことにより、白根地区だけでなく多くの市民に利用されている。行政改革に
ک	べどう変化しているか?また、今後の予測は?	伴い、これからの図書館のあり方や運営方法について検討を進めていく。
3	、事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会	蔵書が増え、閲覧スペースも狭く、学習室や事業を行う場所もない。利用者から増築や改築または移転ができない
હ	等)からどんな音目・要望が客せられているか?	のかという音見が客せられていろ

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	☑ 取り組みしている ⇒【内容↓】 □ 取り組みしていない⇒【理由↓】
(四月組みしていない場合はその理由)	・平成13年度にウッドデッキ(屋外図書館)を増設した。 ・平成18年度から、隣接する市の施設の1室を閉架書庫として利用している。 ・平成19年度、屋根樋の老朽化により雨漏りがあったため、樋の補修工事を行った。
	・平成24年9月から児童館で実施していた定例「おはなし会」を、机等を変更して図書館内で行うようにした。 ・敷地内の樹木に枯れ枝が多くなったため、安全面からも造園業者によるケヤキ等高木の整備を行った。

- :	2	評価(Check1)担当者による事	₿後評価(複	数年度事	業は途口	Þ評価)				
		①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の 施策に結びつき、貢献しているか?意図	届びつい結びつい	ていない(見 ている	直し余地が ⇒【理由	`ある) ⇒ l】			ck2)・4今後の方向性に加えている。 子どもの読書活動・	
		が上位目的に結びついているか?	支援する施設	として欠かせ		ある。			の方向性に反映	(TÆFEE
ı	的	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行 わなければならないのか?	☑ 妥当であ	3	⇒【理由	l]			の方向性に及映 、市が維持管理することが妥当	áである。
当性評		民間やNPO、市民協働に移行すること は可能か?	事務事業の全		- 部を从部1	- 我行する:	- レが可能であ	5る。□ 民間・N	IPO □ 市民協働	
	西	③ 維持・継続の妥当性	▼ 見直し余章	也がある	⇒【理由	↓] ⇒			の方向性に反映	
			■ 適切である 館内に十分ながある。	-	⇒【理由 さく、施設も	· -	してきていてい	ハる。増改築また	は他の公共施設への移転など	検討する必要
F		要性を見直す余地はあるか? ④ 成果の向上余地	□ かなり向_	上余地がある	5 ⇒	【理由↓】	⇒ 3評	価(Check2)・	4今後の方向性に反映	
		今後さらに事務事業の成果を向上させる ことはできるか?できない場合は何が原	☑ ある程度は □ 向上余地	句上余地がる がない	ある ⇒ ⇒	【理由↓】 【理由↓】	⇒ 3 評	価(Check2)・	4今後の方向性に反映 温置や環境美化等を工夫し、市	万民が快適に安
		因でできないのか?		るようにより努	う力する。ま	た、子ども「	句けの事業は、	児童館と連携を	図り、合同で実施できるように	
	有効	⑤ 類似事業との統廃合・連携の可能性				_				
,	生	類似した目的を持つ事務事業が他にあるか?類似事務事業がある場合、その	✓ 統合・	連携ができる 連携ができる	ない	⇒【理由	ヒ具体案↓】 ↓】		li(Check2)・4今後の方向	
	評価	事務事業との統合や連携を図ることはで きるか?	旧町村ごとに 類似事務		置され、車に	乗れない	でも、徒歩や	自転車などで行り	する地域の図書館として利用さ	されている。
		⑥ 休止・廃止した時の影響及び休	▼ 影響なし		B. 487 - 土			休止・廃止が		
		止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響		⇒【理由と 情報収集の					きない ⇒【理由↓】 用されている。子どもから年配	者までの読書活
		はあるか?また成果から考えて、休止・ 廃止することはできるか?	くなった場合に	は市民の生活	に影響をき	たす。	重	かや生涯学習を支	接しているので、休止や廃止	はできない。
F		⑦ 事業費の削減余地	□ 削減余地☑ 削減余地		⇒【理由・] ⇒ ;	3評価(Check	2)・4今後の方向性に反映	Ą
3	郊壑	成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか?(仕様や工法の適正化、住民の協力など)			⇒【理由 箇所が多く	· -	いるので、これ	以上の削減は無	理である。	
	生評	⑧ 人件費の削減余地	削減余地		⇒【理由·] ⇒ ;	3評価(Check	2)・4今後の方向性に反映	f
1	西	成果を下げず人件費を削減できない か?(事業のやり方の見直しによる業務 時間の削減や臨時職員対応や外部委託 による削減はできるか?)		常勤の臨時		· 業務をおこ			いは正規職員1人と常勤の臨時 る。	テ職員2人で業
		⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地	見直し余り		⇒【理由・] ⇒ ;	3評価(Check	2)・4今後の方向性に反映	Ą
1	亚	事務事業の内容が一部の受益者に偏っ ていないか?受益者負担を見直す必要	☑ 公平・公園 地域の住民だいる。		⇒【理由 内の多くの	-	利用されてい	て、子どもの読書?	舌動から大人の生涯学習まで	を広く支援して
1	西	はないか?公平公正か?	_							
(3 1)	評価(Check2)担当課管理者に 1次評価者としての評価結果	による評価組			(事務重業	を実施した結	里を振り返り気づ	いたこと、課題、今後の方向	性等について)
ľ		① 目的妥当性 適切 ☑ 見直し	余地あり	・旧白根町	時代に古い	建物を図書	書館に改築した	上施設であるため、	<u> </u>	民が快適に利
		② 有効性 □ 適切 ☑ 見直し	余地あり	一への移転が		女生則に多	分のしいる。今	仮さりに建物が占	1くなり名竹化りることを与える)と、公共他設
		③ 効率性 ☑ 適切 □ 見直U	余地あり							
L		④ 公平性 ☑ 適切 □ 見直U	余地あり							
		今後の方向性(事務事業担当課		 → \	Le M va In					, A4L
ŀ	_	<mark>)今後の事務事業の方向性(Check1</mark> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果)					平性改善(公平	ヹ性⑨の結果)	<u>(3) 改革・改善による方向</u>]作至
ĺ	_	休止(目的妥当性①、②、③の結果))上(有効性(西項目で適切)	**、 コスト水	华
		必要性検討(目的妥当性①、②、③の結	果) 🗌 コスト賞	削減(効率性	⑦、⑧の結	果)			削減 維持	増加
((2 D0) <mark>改革改善案について</mark> 建康福祉センターに図書館施設も入る計画	頭があったように	、隣接の健康	表福祉セン	ター内に移	転することが≦	星まれる。		
(2)								果維口口口	
	_								準低口	
									<u> </u>	
		改革改善を実現する上で解決すべる 目根支所の検討と併せて健康福祉センター			アンを検討っ	-X			(5)事務事業優先度評価	
(1 代文別の模別とけて て健康価値 ピングー にれからの白根桃源図書館のあり方や運営			(二 1尺百))	•J₀			成果優先度評価結果	(1)
									│ │コスト削減優先度評価結	:果 ⑥